

寝屋川民報

発行
日本共産党
寝屋川議員団
072-824-1181
FAX:824-7760
No.3498

寝屋川市議員
中林かずえ
宝町4-33
090-3944-8385

寝屋川市議員
松尾信次
下木田町12-6
090-3056-9924

寝屋川市議員
西田まさみ
石津中町30-3
090-9713-3588

前寝屋川市議員
太田とおる
高柳2-49-2
080-3818-9722

成年後見制度の推進を

中林議員が一般質問で求める



成年後見制度は、精神上の障害で判断能力の不十分な人に代わって、財産管理や契約、また、誤った契約の取り消しなど、本人を不利益から守る制度です。元気なうちに後見人を選任し任意後見制度もあります。大阪府は2023年度「成年後見制度利用促進研究会」

市民が利用するすべての申請用紙の公開を

において「府内市町村で、権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりと機能強化のため、中核機関の整備が求められる」としています。

市民の権利擁護推進のため、成年後見制度の利用促進計画の策定を求めます。

年後見制度利用促進計画を含んでおり、次期、第5次寝屋川市地域福祉計画の策定時には、成年後見制度の取組をより一層、推進するための内容を反映する。

生活保護や各種減免申請用紙の公開を

★(問) 市民が利用できるすべての施策・制度について、オンライン申請が進められていることを評価します。生活保護申請をはじめ、各種公共料金の減免申請など、市民が困った時に利用できる全て

の申請用紙が、市民の誰にも公開され、まずはダウンロードできるようにすべきです。進捗状況をお聞きします。

イン化に向け、全庁で取り組んでいる。各部局が積極的にオンライン化を進めるよう働きかけを行っており、オンライン申請、または申請書の公開を進める。

香里園

図書館西北分室のフルオープン化を

寝屋川市駅周辺は、中央図書館や子ども図書館と一時預かり保育施設、生涯学習施設等の整備が期待されます。★(問) 一方、香里園駅周辺には、図書館は西北分室(松屋町西北コミセン内)しかあ

りませんが、開館日が水曜日、土曜日、日曜日の週3日だけで、その上12時からは昼休憩、午後4時には閉まるため、働いている市民はもとより大変利用しにくいものです。

香里園駅周辺には、公的施設がないことや、駅の乗降客数が多いことからも、せめて、フルオープン化できないかとの市民要望です。見解をお聞きます。

★(問) 現状においては、郵便局を活用した図書配送事業や電子図書館事業などにより図書館サービスの充実を図っている。



横断歩道

横断歩道が消えている

生活道路については、市の危険箇所アプリで「通報すれば、即日修理された」との市民評価があります。

★(問) 一方、市内のあちこちで消えかけた白線が目立ちます。中には、通学路に面した横断歩道がほぼ見え

防災会議に女性委員を

★(問) 市内の女性団体からの「本市防災会議の委員38人中女性は5人だけ、団体推薦というハードルはあるものの、女性の意見を反映させるためにも、女性委員を増やす仕組みを」との要望についてお聞きします。

●(答) 引き続き、登用比率の向上に努めるとともに、防災施策への女性意見の更なる反映に取り組む。



(写真は図書館分室のある西北コミセン)

現行の保険証を廃止する必要はない 中林議員が委員会で求める

マイナ保険証でなくても 医療に差異があってはならない

6月議会の健康福祉常任委員会協議会の中林かずえ議員のマイナ保険証に関する所管質問を紹介します。

マイナ保険証とは、マイナンバーカードと医療保険証が一体化したものです。

寝屋川市が運営する国民健康保険では、加入者のうち、保険証をマイナカードと一体化しているのは51.8%で、市内の病院のマイナ保険証の利用率は4月時点で9.3%です。



大阪広域連合が運営する後期高齢者医療保険での一体化率は55.6%で、病院での利用

資格確認証は現行保険証と同じ

国は、12月2日に現行の保険証を廃止し一体化するとしています。しかし、自治体では、8月1日発行の後期高齢も11月1日発行の国保も現行保険証は1年間利用できます。

1年後は、マイナカード未発行や保険証と一体化していない加入者には、国保も後期も「資格確認証」が発行されます。

資格確認証は、現行の保険証と名称は違いますが同じものです。また、一体化したマ

率は6.45%で、国保も後期高齢も病院ではあまり利用されていないのが実態です。

資格確認証は現行保険証と同じ

イナ保険証の人のうち、認知症や障害のためにマイナ保険証だけでは支障がある特定の人に対しては、国はまだ詳細を明らかにしていませんが、申請によって「資格確認証」が発行されます。

結局、5年ごとの更新ができなければマイナ保険証は使えないなどの問題に国が対策を

介護保険料の減免制度の拡充を

中林議員は、介護保険料や利用料の減免について質問しました。

市独自の介護保険料の低所得者減免制度は、所得段階2・3を1まで軽減する制度です。実績は10件(23年度)

と少ないため、所要件年収120万円の引上げや、全国の中核市



20市で生活保護基準の1.3倍までを対象にしていることなどを紹介し拡充を求めました。また、利用料の減免制度については、保険

介護保険ガイドへ掲載を

施設利用料については、特定施設(特養、介護老人保健施設、介護療養型施設、介護医療院)での課税世帯の減免制度について市ホームページへのわかりやすい掲載を求めました。

この制度は、家族の施設入所費用を支払う

ことで、残る家族の生活費が80万円以下になる場合に適用されますが、実績は21年の1件だけです。

中林議員はこれらの軽減制度を介護保険のガイドに掲載するなど市民に周知することを求めました。

議員日誌



中林かずえ

7月28日は、地元宝町の自治会集会所で開催された「ファミリー夏祭り」の後友人から聞いた木屋元町の農家の企画「スイカの無料試食会」に寄せていただきました。

場所は、靱呂岐神社の鳥居の奥の第一種農地の一角です。第1種農地とは、10ヘクタール以上の農地で、寝屋川には2か所しかなく、1つが木屋元町のこの場所です。

参加者は、ご近所の方や近くで畑をされている方、貸農園で耕作されている方、子どもさんと一緒に



参加された方が何組もいて賑わいました。ご近所の方は「毎年楽しみにしている」と。子どもさんと一緒にの方は「畑の真ん中で採りたてのスイカを子どもと食べられることがステキ」と来年もよろしくと言っておられました。私も久々に畑でスイカにかぶりついて幸せでした。

法律相談のご案内
日時: 8月15日(木) 午後6時半~
場所: 寝屋川市委員会
事前予約お願いします